Plandool™

SERIES

「キレイ」をお手伝い

日本精化

Nippon Fine Chemical

Plandool™

ラメラ液晶形成、抱水性、顔料分散性、ツヤ、泡質改善・・・。

「Plandool™」シリーズは、スキンケア、メイク、ヘアケア、洗浄用途など、あらゆるシーンで「キレイ」をお手伝いするペースト状機能性油剤です。

Plandool 製品ラインナップ

1.植物性ペースト油剤～ラノリン代替～

	製品名	表示名称	特徴	部外品	NMPA登録有無
ダイマー酸エステル	G	ダイマージリノール酸ダイマージリノレイルビス(ベヘニル／イソステアリル/フィトステリル)	「ダイマージリノール酸」と「ダイマージリノレイルアルコール」のオリゴマーエステル。構造(図１)。分子量が大きく融点が体温に近いため、油相に添加することで、独特のしっとり感・コク・なじみ感などを演出。口紅では独特のとろける感触を演出。	―	○
	GR	ダイマージリノール酸ダイマージリノレイルビス(ベヘニル／イソステアリル/フィトステリル)、トリ水添ロジン酸グリセリル	Plandool-Gとトリ水添ロジン酸グリセリルとの混合物。Gの特徴に加え、強い毛束感と密着感、ツヤを付与できるため、スタイリング剤等のヘアケア製品に最適。	―	*1
	S H	ダイマージリノール酸(フィトステリル/イソステアリル/セチル/ステアリル/ベヘニル) *Sは、Hの精製グレードです。	ダイマージリノール酸エステル。構造(図２)。Plandool-Gに比べて分子量が小さいため、べたつきが少ない。メイクアップ・乳化処方では密着感・感触をコントロール、しっとり感の付与。リンスオフ製品では洗浄後のしっとり感も演出。	○ ○	○ ○
ジカルボン酸	DP *2	ビスジグリセリルポリアシルアジペート2	抱水性・顔料分散性が良好なペースト油剤でメイクアップに最適。“スキンケアメイクアップ”へのキーマテリアル。	○	○

*1 お問い合わせください。*2 Plandool-DPのみ部分植物由来です。

図1 Plandool-G

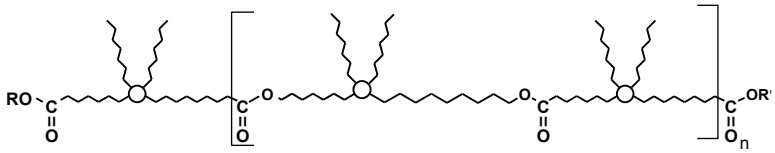
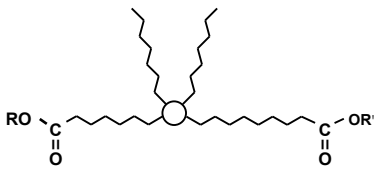


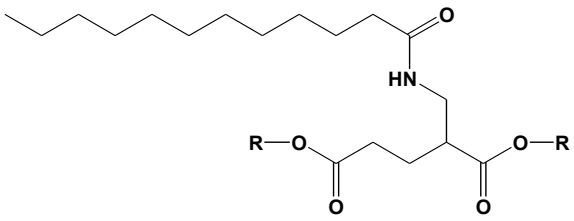
図2 Plandool-H、-S

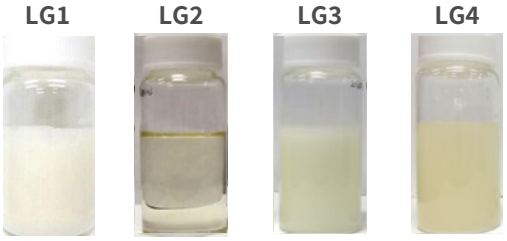


ペースト状油剤の外観

2.Amino Repair Lipid™

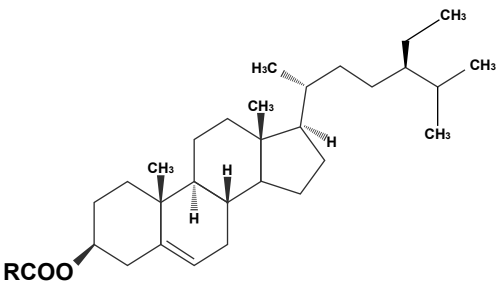
	製品名	表示名称	特徴	部外品	NMPA登録有無
アミノ酸誘導体	LG1	ラウロイルグルタミン酸ジ(オクチルドデシル/フィトステリル/ベヘニル)	オリジナル製品。融点約70℃の固形油剤。シリーズ中、最も高いラメラ液晶形成能とバリア機能を有する。角層補修成分。	○	○
	LG2	ラウロイルグルタミン酸ジ(フィトステリル/オクチルドデシル)	液状油剤でハンドリング性が良好。ラメラ液晶を形成し、保湿効果、バリア機能を付与。メイクアップ・スキンケア・ヘアケア製品に。保湿効果に加え、泡質改善効果を有するため洗浄剤にも最適。	○	○
	LG3	ラウロイルグルタミン酸ジ(オクチルドデシル/フィトステリル/ベヘニル)	LG3：固形油剤、LG4：ペースト状油剤。ラメラ液晶を形成し、保湿効果、皮膚バリア機能を付与。メイクアップ・スキンケア・ヘアケア製品に。	○	○
	LG4	ラウロイルグルタミン酸ジ(オクチルドデシル/フィトステリル/ベヘニル)		○	○

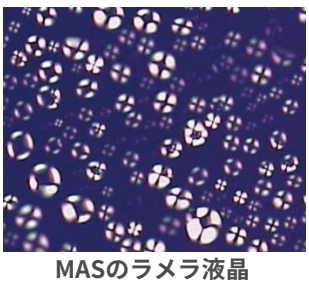




3.フィトステロールエステル

	製品名	表示名称	特徴	部外品	NMPA登録有無
フィトステロールエステル	MAS	マカデミアナッツ脂肪酸フィトステリル	ペースト状油剤。体温付近でラメラ液晶を形成。メイクアップ製品もしくは乳化系の油相に添加することで、優れたしっとり感と、高級感を演出。	○	○
	SUN	ヒマワリ種子油脂肪酸フィトステリルまたはオレイン酸フィトステリル	ペースト状油剤。30℃付近でラメラ液晶を形成。メイクアップ製品もしくは乳化系の油相に添加することでしっとり感を付与。	○	○
	ISS	イソステアリン酸フィトステリル	液状～ペースト状油剤。30℃付近でラメラ液晶を形成。メイクアップ製品もしくは乳化系の油相に添加することでさっぱりした感触を付与。	○	○




MASのラメラ液晶

基礎物性

製品名		粘度(mPa・s) 60°C	屈折率 40°C	融点	抱水率(%)
Plandool	G	500	1,475	40°C	250
	GR	500	1,480	40°C	-
	HS	200	1,478	40°C	300
	DP	300	1,461	40°C	200
	LG1	-	-	70°C	-
	LG2	1,500(25°C)	1,481	-8°C	412
	LG3	200	1,475	60°C	365
	LG4	150	1,474	50°C	372
	MAS	200	1,515	45°C	230
	SUN	200	1,507	30°C	200
	ISS	30	1,503	15°C	200

溶解性

油剤	Plandool-G 濃度10%		Plandool-H/S 濃度10%		Plandool-DP 濃度10%	
	熱時	25°	熱時	25°	熱時	25°
エタノール	×	×	×	×	×	×
グリセリン	×	×	×	×	×	×
オレイルアルコール	○	○	○	○	○	○
エチルヘキサン酸セチル	○	○	○	○	○	○
トリエチルヘキサノイン	○	○	○	○	○	○
ヒマシ油	×	×	○	×	○	○
オリーブ油	○	○	○	○	○	○
流動パラフィンP70	○	○	○	○	○	○
ポリイソプテン	○	○	○	○	○	○
シクロメチコン	×	×	×	×	×	×
ジメチコン	×	×	×	×	×	×
フェニルジメチコン	○	×	○	○	○	×
シクロメチコン＋CIO (1：1)	○	○	○	○	○	○
ジメチコン＋CIO (1：1)	○	×	○	○	○	×

Plandool™
SERIES

詳細データにつきましてはお問い合わせください。

cosme.japan-info@nipponseika.com

＊本書記載事項を弊社に無断で複写、転用することを禁じます。記載事項につき、ご使用をお考えの際には予め弊社にお問い合わせください。
＊本資料に記載した事項は信頼できる実験事実に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。
＊本書記載の内容は、予告なしに変更する場合があります。
＊Plandoolは、日本精化株式会社の登録商標です。

「キレイ」をお手伝い
日本精化
Nippon Fine Chemical

ビューティケア分野

Instagram

【2023/03/31】